

## 廃棄体検討 WG の実施状況

平成 25 年 3 月 5 日  
廃棄体検討 WG 事務局

平成 24 年度に実施した廃棄体検討 WG 会合(以下、「WG」という。)について以下の通り報告する。

### 1. 平成 24 年度の実績

#### (1) 準備会合

##### ① 日時・場所

平成 24 年 7 月 20 日 13:30～15:00 JAEA 東京事務所

##### ② 議題

- 1) 廃棄体受入基準に関する情報交換の実施について
- 2) WGでの検討課題項目

##### ③ 議事概要

#### 1) 廃棄体受入基準に関する情報交換の実施について

- 廃棄体受入基準及び付随する事項に関して情報交換を行うため、研究施設等廃棄物連絡協議会(以下、「三者協」という。)の下、WG を設置すること、検討項目、実施体制について確認した。
- WG の設置については差し当たって各参加者にて三者協委員に確認いただき、三者協における承認に先行して WG の設置・開催を行う。
- WG での検討結果等の WG 外への開示については、連絡協議会に諮り合意を得たものについて開示する。

#### 2) WGでの検討課題項目

- WG における検討課題項目について確認した。
- 埋設センターが行った概念設計の結果を基に廃棄体製作に係る項目について検討を開始する。
- 放射能インベントリについては、各者からデータの提供を受け、埋設センターで安全評価上の検討を行う。
- 廃棄体性能仕様については概念設計における基準に対し、各者の廃棄体に係る課題や現在想定されていない廃棄物についても今後検討を進める。

#### (2) 第 1 回 WG 会合

##### ① 日時・場所

平成 24 年 8 月 21 日 10:00～12:30 JAEA 東京事務所

##### ② 議題

- 1) 一般的な立地条件での埋設施設の概念設計の結果について
- 2) 放射能インベントリ、生活環境影響物質(有害物質)に関するデータの提供について

### ③ 議事概要

#### 1) 一般的な立地条件での埋設施設の概念設計の結果について

- 埋設センターにて行った概念設計の状況と概念設計における廃棄物処理法の技術基準への対応状況について説明を行った。

#### 2) 放射能インベントリ、生活環境影響物質(有害物質)に関するデータの提供について

- 放射能インベントリについて、埋設センターで安全評価上の検討を行うため、各者から現在整理されている情報を提供する。
- 生活環境影響物質(有害物質)について、処理の段階で安定化・無害化等を担保する物質、最終的に廃棄体に内在する物質といった観点で整理する事も考えられこと等から、規制省庁への対応方法を考慮し、次回以降のWGにて引き続き検討を行う。

### (3) 第2回WG会合

#### ① 日時・場所

平成24年12月21日 14:00～16:30 JAEA 東京事務所

#### ② 議題

- 1) RI協会・RANDEC・原子力機構の放射能インベントリ及び廃棄体物量について
- 2) WGの今後の進め方について

#### ③ 議事概要

##### 1) RI協会・RANDEC・原子力機構の放射能インベントリ及び廃棄体物量について

- 各者から放射能インベントリ及び廃棄体物量について報告した。

##### 2) WGの今後の進め方について

- 埋設センターで安全評価上の検討を行うに当たって、今後、追加のデータ提供が必要となる場合には埋設センターと各者が個別に対応する。
- 平成25年度以降の進め方について、次項「2. 今後の進め方」に示す通り検討を行う。

## 2. 今後の進め方

廃棄体製作に係る検討項目の放射能インベントリ評価及び生活環境影響物質(有害物質)は、以後の検討の根幹をなす事項であることから、当面はこれら事項に関する検討に集中する。

次回以降、提供を受けた放射能インベントリ等に関する情報を基に埋設センターにて安全評価上の検討を行い課題整理を進めるとともに、生活環境影響物質(有害物質)については産廃の処分場での対応等を参考としながら規制省庁への対応方法を考慮し検討を継続する。

以上